

## 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	たざわ ゆり	
氏名	田澤 由利	
所属・役職	株式会社ワイズスタッフ 代表取締役 株式会社テレワークマネジメント 代表取締役	
活動拠点	北海道及び東京都内	
略歴	1985年4月 シャープ株式会社に入社 1991年11月 フリーライターとして独立 1998年10月 有限会社ワイズスタッフを設立(北海道北見市) 2004年4月 奈良オフィスを開設 2005年4月 株式会社ワイズスタッフに組織変更 2008年9月 株式会社テレワークマネジメント設立 現在に至る	
地域情報化の 専門分野・技術	昨今、少子高齢化問題が深刻化し、労働市場においても人手不足の状況が継続しています。そのような中で、若者の地元定着や離職防止、女性・高齢者・障害者等、多様な方々の就業機会の創出につながる取り組みとして、在宅型テレワーク（在宅勤務等）に着目し、その普及促進に努めています。また、国が推進する「地方創生」の新しい施策「ふるさとテレワーク」を推進し、地方で暮らしながら都心部の仕事をする新しい形のテレワークにも取り組んでいます。さらに、昨年まで北海道教育委員会委員として、ICT 活用による教育にも力を入れてきました。	
専門分野	教育情報化／情報教育 働き方 テレワーク	
自治体向けメッセージ	総務省が全国展開している「ふるさとテレワーク」を推進しています。地方で暮らしながら、テレワークで都心部の仕事をするという「地方創生」の施策です。「いつもの仕事をどこでもできる」本来あるべき形のテレワークが可能になれば、東京の仕事をして給料をもらい、地方で消費、子育てをし、社会参加する「人材を誘致」する事ができます。サテライトオフィス等の拠点と、地域の受入体制が重要になり、決して簡単な事ではありませんが、今までの手法に頼らず、新しい地域情報化にぜひ挑戦して下さい。	
関連サイト	株式会社ワイズスタッフ： <a href="http://www.ystaff.co.jp/">http://www.ystaff.co.jp/</a> 株式会社テレワークマネジメント： <a href="http://www.telework-management.co.jp/">http://www.telework-management.co.jp/</a> 田澤由利のテレワークブログ： <a href="http://telework.blog123.jp/">http://telework.blog123.jp/</a>	

<p>地域情報化に関する実績</p>	<p>これまでの経験業務・研究活動</p>	<p>2020年11月 室蘭市 地域情報化アドバイザーとして支援  2019年11月 富良野市 地域情報化アドバイザーとして支援  2016年10月 ICT を活用した学校教育とこれからのテレワーク  (日高地区情報化推進議員ネットワーク)  2015年6月～2016年3月 平成27年度 ICT 地域マネージャー 奈良県三郷町へ派遣  2015年11月 四国情報通信懇談会創立30周年記念講演会 かがわ情報化推進協議会  情報化セミナー(総務省四国総合通信局)  2015年2月 地域 ICT 利活用普及促進セミナーin 岡山(中国総合通信局)  2014年10月 厚生労働省委託事業「最新 ICT と実践で学ぶ販売拡大のための ICT 講座」(北海道北見市)  2014年2月 在宅型テレワーカーによる地域活性化講師(NPO 法人 在宅はたらき隊)  2013年10月 男女共同参画推進フォーラム×第30回熊大ビジネス講座  (熊本市男女共同参画センターはあもにい)  2013年10月 佐賀県庁(佐賀県内企業)におけるテレワーク推進講師(佐賀県)  2012年6月 テレワークフォーラム 2012in ヨコハマ パネリスト  (テレワークセンター横浜)  2012年6月 ICT 推進フェア 2012 in 東北 講師(総務省東北総合通信局)</p>
	<p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</p>	<p>2015年7月 総務省 北海道オホーツクふるさとテレワーク推進事業  本事業は、北海道オホーツクの中核・北見市(地方都市)と知床世界自然遺産の斜里町(過疎地域)が連携し、国立の工業大学、並びに大自然の魅力を活かしたオフィス4拠点に、都市企業9社が「人材確保」を目的に社員を派遣。地元住民・企業・大学・行政が一体となり、派遣社員を受け入れることで、派遣とUIターンを促進し、いつもの仕事ができる ICT 環境と遠隔雇用ノウハウを活用することで「ふるさとテレワーク」の広域・持続・発展モデルを実証しました。</p>